

活動テーマ **明るく元気に学ぶ（共学実践）**

～ありがとうが飛び交う良い会社づくりへの挑戦～

中小企業の成長発展に必要なのは、経営者の情熱と自らが謙虚に学び、人を「人財」に育て上げる事です。経営者が常に明るく元気に学び成長することで、社内が活性化し自立した素晴らしい人財が育ち、強い企業になっていくのです。

そのような企業は、たとえ成熟しきったマーケットや縮小傾向にある市場のなかにも、会社を大きく成長させています。彼らは常に学び挑戦し続け、社員さんが楽しく成長できる環境を作り出しています。また学びを活かし自社を革新させながら、新たな分野を切り開き成果を出しています。

そこで2016年の日創研東京経営研究会は『**トップの成長無くして企業の成長なし**』を念頭に置き下記のとおりと致します。

1、経営とは何かを学び、良い経営者を目指す

経営者は理念やビジョンを明確にし、会社のあるべき姿目指すべき方向を指し示し厳しい経営状況を改善し、社員さんを幸せにするための良い会社をつくり社会に貢献をしなければなりません。そのために私達経営研究会の会員は学び実践する事で良い経営者を目指します。

2、会員企業100%黒字化のためにサポートを強化

経営支援室を中心に体制を構築し、赤字の会員企業がより早く効率的に黒字化出来るよう個々の状況に応じた、きめ細やかなサポートを行なっていきます。

3、会員拡大を実施し会を活性化します

今期は120名体制を実現し会全体の予算を増やし質の高い例会や勉強会のための予算にあてます。これにより各委員会の学びの選択肢を増やすことでモチベーションと内容の魅力度を上げ出席率70%を目指します。

4、ありがとうが飛び交う社風づくり

明るく活気があり、やりがいや、生きがいを持てる職場をつくるために、公式教材の導入・活用を推進し、お客様からありがとうの言葉を頂ける人財育成の方法を、明るく元気に学んでいきます。

委員会の方向性

2016年委員会活動は、委員長の研究テーマにそって活動し会員の相互理解、深い学び合い、委員会内を活性化していく活動を目指します。

1 経営研究室

1) 経営理念委員会

経営の羅針盤を持たなければ真の経営、ブレない経営はできません。経営理念の重要性を理解し自社の理念の再構築や、いかに浸透できるかなどを学んでいきます。

2) 経営戦略委員会

企業の将来のビジョンや方向を明確にし、それに向かって全社一丸となって実践することで企業の業績は向上します。戦略が良くなければ利益は継続的に出ません。戦略の立て方やそれを戦術のレベルまで落として現場が実践しやすくなる方法を学びます。

2 経営計画室

1) 経営計画委員会

より良い経営計画書の作成とその計画の実践力を目指します。経営計画書の作成は経営者・幹部にとって目標達成の効率よい地図です。自社に関わる人達を巻き込んだ経営計画をつくり、経営発表を通して経営を高める学びをします。

2) 業績アップ推進委員会

営業や販売のスキルを学び業績アップに貢献できる学びをします。販売を増やす方法はもちろん、販売計画の立て方を学び、自社の販売担当者の教育や販売方法の見直しのヒントが得られるような例会・勉強会を開催します。

3 社内活性化室

1) ありがとう経営推進委員会

「ありがとう」が飛び交う会社づくりを目指します。経営者にとっての人財育成ほど大切なものはありません。社員さんが生きがい、やりがいをもって感謝しながら働く職場に「ありがとう」が生まれます。そんな人財育成を実施している企業から学びます。

「13の徳目」朝礼第3ブロック大会も担当します。

2) リーダーシップ委員会

経営者・幹部が必要とされるリーダーシップ力を向上させて、自社の経営で実践できるようにします。自身の考えや行動を変革しながら統率者として社員さんの意欲を高め、成長させながら目標に向けて進んでいける能力を身につける学びをします。

4 総務会員拡大室

1) 総務会員拡大委員会

新入会員の入会動機の明確化や、学ぶ決意の確認をするほか、オリエンテーションの実施や既存会員との交流などを通して、さらに深い学びの場を提供します。また、年間の例会を通して新入会員の獲得をめざし、会が活性化するよう活動します。

2) 公式教材推進委員会

公式教材を活用し、勉強会の開催や東京経営研究会の素晴らしい経営者から経営の本質を学びます。会員同士で教材の内容を更に深堀し、経営のヒントを学ぶと同時に、自社で取り組んでいる社内勉強会をより良いものにするための方法、手段を学びます。

5 事務局

1) 広報例会運営委員会

経営研究会の活動を内外に情報発信し、会員企業への情報提供、例会報告を通して、参加促進をはかるほか、会員企業を紹介して会員同士の相互理解を深め、例会、勉強会の支援を担当します。

理事のオリエンテーションの開催をします（室長・委員長・副委員長）。

6 経営支援室

どんなに素晴らしい企業でも、問題のない企業はありません。同じ仲間だからこそ出来る多角的な支援を行います。経営内容を多角的な分析をして、いくつかの選択肢を提供し、業績を向上するために問題解決のお手伝いをします。

7 中期ビジョン作成室

将来の東京経営研究会のビジョンや方向性を具体的に検討します。中期の経営研究会の将来像を明確にしていく事で、時代に合わせた経営の学ぶ場を創造します。また、分封や首都圏の経営研究会の方向性にも指針を出していきます。